山形大学
Yamagata University
http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html

医学部　産科婦人科学講座　教授

倉智博久（くらちひろひさ）

人に優しく、新しい医療提供の姿を追い求めて。

山形大学医学部

女性の健康と次世代の命を守る

元気で長生きする

少子高齢化は我が国が抱える大きな問題です。晩婚化が進み、一人の女性が一生に産む子供の数である合計特殊出生率が減少しています。また、女性の平均寿命が世界一である今日、ただ単に長生きするだけではなく、「楽しく健康に」長生きすることこそ重要です。

産科婦人科の診療

産科婦人科学は妊娠・分娩を扱う周産期、がん治療を行う婦人科腫瘍、不妊症を治療する生殖医療、更年期・老年期の健康を担当する女性医学と、「あらゆる年代の女性の健康と次世代の命を守る」学問です。将来の日本の社会的、経済的基盤にも大きく関係します。当科では、リスクの高い妊娠・分娩や県下の多くの婦人科がん患者の診療などを担当しています。

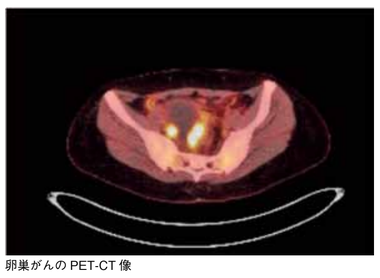
われわれの研究

私たちの研究室では、卵巣がんは抗がん薬に耐性化することが大きな問題点ですが、これを克服すべく研究を続けています。また、中高年女性の肥満やメタボリック症候群と女性ホルモンとの関係、さらに卵の老化や胎児の遺伝性疾患の研究にも力を入れています。

教育

医学部の重要な使命の一つとして、医学教育と医師の育成があります。私は学生や若手医師が日々成長していくのを見て大きな喜びを感じながら、日々教育にあたっています。

卵に精子を注入するところ（顕微授精）


卵巣がんの PET-CT 像

胎児の顔の超音波写真

新しい実験室でアクティブに研究が行われています